熊本県 建築物環境配慮制度

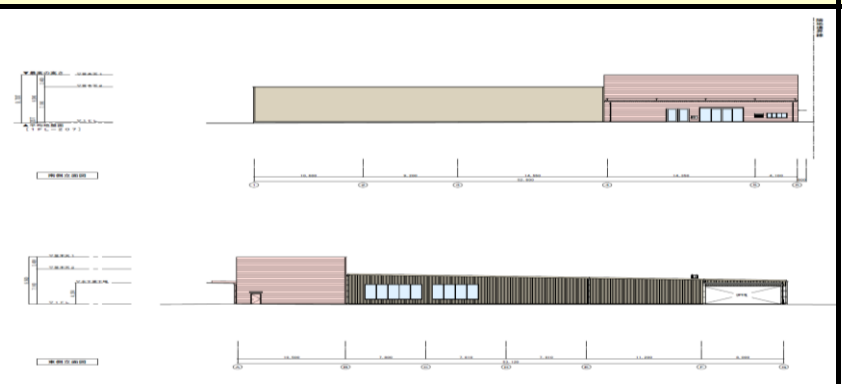
# 熊本県独自の評価ツール：評価結果

v2022.0701

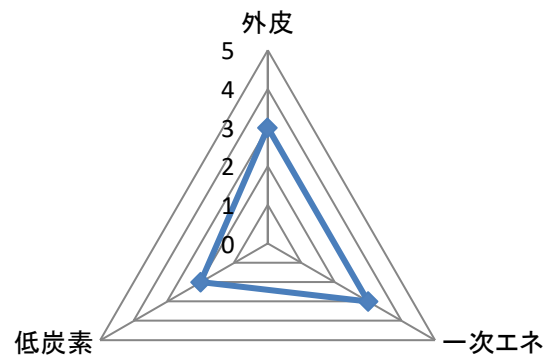
## ■ 建物概要

| | | | |
|---|---|---|---|
| 建物名称 | (仮称)ラ･ムー宇城店　新築工事 | 建物用途 | 物販店 |
| 建設地 | 熊本県宇城市松橋町曲野字片林152の一部(他15筆) | 工事種別 | 新築 |
| 用途地域等 | 都市計画外(準都市計画外) | 階数 | 地上1階、地下0階 |
| 省エネ:地域区分 | 7地域 | 構造 | S造 |
| 竣工時期 | 2025年2月　予定 | 評価の実施日 | 2023年8月6日 |
| 敷地面積 | 8,627 ㎡ | 作成者 | 岩崎 成記 |
| 建築面積 | 2,268 ㎡ | 確認日 | 2023年8月7日 |
| 延床面積 | 2,238 ㎡ | 確認者 | 岩崎 環 |

## ■ 外観



## ■ 評価グラフ




## 評価ランク

B+

## ● 外皮の熱性能　⇒BPI （BPIm） など

| | 設計値／基準値 |
|---|---|
| 建築物全体 | 0.91 |
| 結果 | |

## ● 一次エネルギー消費量関連　⇒BEI （BEIm）

| | 設計値／基準値 |
|---|---|
| (1)非住宅 | 0.79 |
| (2)住宅 | — |
| (3)建築物全体 | 0.79 |
| 結果 | |

## ◎ 低炭素化に資する措置　⇒2項目以上を達成

◎ ①:節水に資する機器を設置

－ ②:雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置

◎ ③:HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)又はBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)を設置

－ ④:太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置

－ ⑤:一定のヒートアイランド対策

－ ⑥:住宅の劣化の軽減に資する措置

－ ⑦:木造住宅若しくは、木造建築物

－ ⑧:高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分

☆準用元：エコまち法【低炭素建築物の認定基準】・・・選択的項目

# ◎ 低炭素化に資する措置

（仮称）ラ・ムー宇城店　新築工事

印刷：モノクロ
設定済み

**・適宜、箇条書き等で記入してください。**

・キーボード操作：改行の際は【Alt】キー＆【Enter】キーで次の行に進みます。

| 選択的項目 | 【該当】 | 計画上の配慮事項 |
|---|---|---|
| ①：節水に資する機器 | ⇒⇒ | ・水栓について、半数以上の割合で節水機能付きのものを採用した<br>（設置 69箇所中 57箇所） |
| ②：雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備 | | |
| ③：HEMS 又は BEMS | ⇒⇒ | ・BEMS(ﾋﾞﾙｴﾈﾙｷﾞｰﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ)を事務所内に設置し，建築物全体の消費電力量のリアルタイムモニタ，使いすぎ検知等の通知機能をできるようにした。 |
| ④：太陽光等による発電設備及びそれと連系した蓄電池 | | |
| ⑤：一定のヒートアイランド対策 | | |
| ⑥：住宅の劣化の軽減 | | |
| ⑦：木造住宅若しくは、木造建築物 | | |
| ⑧：高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分に使用 | | |
| その他 | | |